

家族と言えども他人じゃし

他人と言えども家族じゃし




明日の 僕たち

深夜兄弟 ミカカ Jacky のっこん

前田 多美 青山 修三 梶田 真悟 ウエノケンジ こだまこずえ

脚本 梶田真悟 撮影 西井昌哉 録音 松浦智也 助監督 サトシコンドウサトシ 制作 大野郁代
構成・編集 村松正浩 整音 バッチグー・山本 音楽 久保モリソン 監督 前田多美

<https://inukorosongs.noob.jp/>

   @inukorosongs

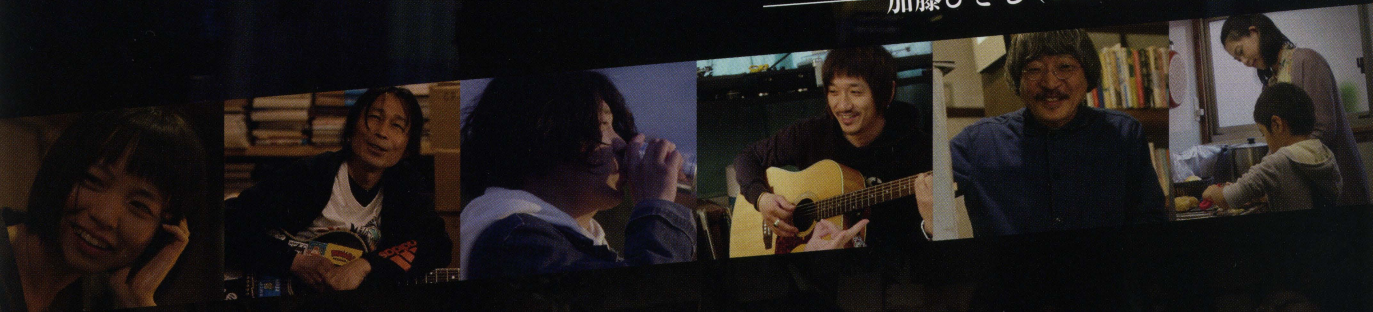
2021年/91分/16:9/ステレオ ©Donuts Films

“家族と言えば家族”の犬ころたちが唄う、
ことばにならない唄、唄、唄——。

犬の唄

それぞれの苦しみに決着をつけなければいけないものの、
半ば諦めのような気持ちで見届ける切なさ
—— 町田康

エネルギーが空回りしてても
「言葉」を知ってるから力強く届いてくる
—— 加藤ひさし (THE COLLECTORS)



ミュージシャン“深夜兄弟”を主演に迎え、
“実在”的フィクション映画が誕生!

広島に“深夜兄弟”という音楽ユニットがいる。メンバーは、ミカカ、Jacky、のっこんの3人で、3人ともボーカルだ。各人ひとりひとりになれば、音楽性は全く別世界になるのに、3人が揃えば絶妙な親和性を生み聴き手を魅了する。

そんな深夜兄弟が「もし本当に兄弟だったなら?」と、着想したのは前田多美監督だ。彼女は東京で俳優として活動していたが、32歳で広島へ移住。監督経験、人間関係もゼロからの状態で映画を作り上げるまでに至った。

何も持たないが故の、不器用さと初期衝動感を纏った映画『犬ころたちの唄』は、実在する人たち・風景と交流する、紛れもなく“どこにでもあるようなここにしかない”物語なのである。

誰にでもある
ここにしかない家族の物語

街の小さな路地、ふと唄が聴こえる。祭囃子のようなアコースティックな響きは、木造家屋の古本屋上階から鳴っているようだ。

山尾家三兄弟は音楽という共通点をもつものの、それに対する姿勢はてんでバラバラだ。全員30歳半ばを過ぎ、それぞれの人生を歩んでいるが、時々、長男森木の部屋に集まっては唄う。兄弟仲はよくも悪くもないが、三人で唄う理由は約30年前に亡くした父の法事のため。呑んで唄う独自で唯一の家族行事だ。

ある日、森木の元に、生き別れた異母兄弟の葉月から手紙が届く。音信不通だった遠い妹が三兄弟の縁に絡み始める。また、三男三樹の携帯に人生の選択を必要とする一報が。思いがけない便りを機に、弔いあげとなる父の三十三回忌の目前、山尾家の日々が動き出す。“犬ころ”たちの唄で紡ぐ兄弟の一步の物語。

出演：深夜兄弟 ミカカ Jacky のっこん 前田多美 青山修三 梶田真悟 ウェノケンジ こだまこずえ 純手健太
カッチャン 荒谷陽人 原田丈士 那須直子 舛部貴子 マナベケンイチ 久保モリソン げんぼう 林たまき 福元つとむ
監督：前田多美 脚本：梶田真悟 構成・編集：村松正浩 撮影：西井昌哉 録音：松浦智也 整音：バッチグー・山本
音楽：久保モリソン 助監督：サトシコンドウサトシ 制作：大野 郁代
DTP デザイン：小林美香 サウンドトラックイラスト：大橋裕之 オフィシャルサイト制作：株式会社ガハク
協賛：村重酒造株式会社 edit & design ガーデン VENDANGE 大文総合技術
制作協力 brushup Smallight Pictures
製作・宣伝・配給：Donuts Films ©2021Donuts Films
<https://inukorosongs.noob.jp/> Twitter/Instagram/ facebook : @inukorosongs



オリジナルサウンド
トラック発売!

全国順次公開!
2/19 池袋シネマ・ロサ
2週間単独上映!
劇場窓口にて前売券販売中

池袋西口・ロサ会館
池袋シネマ・ロサ
03-3986-3713
www.cinemasosa.net

JR名古屋駅大通口・ビックカメラ南西角
シネマスコール
052-452-6036

WIND シネ・ウインド
新潟市中央区八千代 2-1-1
万代シティ第2駐車場ビル1F
TEL : 025-243-5530
www.cinewind.com